

2022年度 看護部案内

公益社団法人 東松山医師会 東松山医師会病院



組織の概要

(病床数202床)

南館

療養病棟46床
4階南病棟

地域包括ケア病棟38床
3階南病棟

本館/118床 (入院基本料 4)

一般病棟58床
4階東病棟 (内科)

一般病棟37床
3階東病棟 (内科・化学療法)

一般病棟23床
2階病棟 (外科・整形外科)

全床オープンシステム

- 基本理念 「地域の中核病院として心ある医療を目指します」
- **公益社団法人 地域医療支援病院**
- 二次救急
- 併設：訪問看護ステーション デイケア
健診センター

- 職員数：約300名
看護師113名 准看護師25名 看護助手35名 総人数173名



診療科目



内科

外科・消化器外科

整形外科

呼吸器科

循環器科

消化器科

神経内科

リハビリテーション
科

放射線科

泌尿器科

皮膚科

甲状腺外科

ペインクリニック科

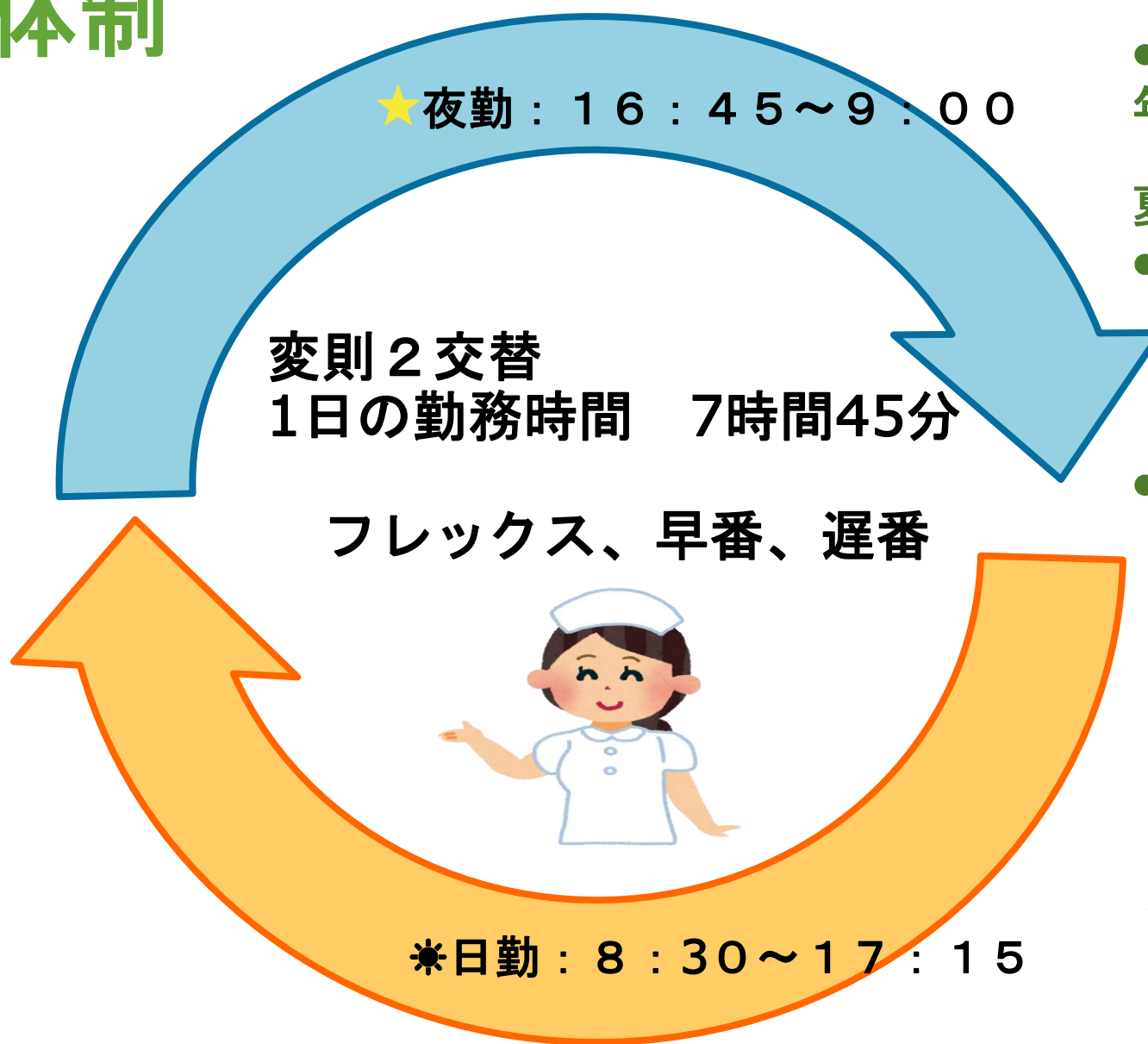
看護部理念

私達は地域社会の皆様に、
心のこもった安心できる看護を
提供いたします

- 病棟（一般：地域包括ケア・療養）
- 手術室
- 入退院支援室
- 外来（救急、内視鏡、
専門外来、外来化学療法）



勤務体制



- 4週8休
年間休日 110日
(2021年度)

- 夏休暇 5日
- 有給休暇
初年度
10日間

- 育児休暇制度
短時間勤務制度
活用あり
- 院内託児室
(0～3歳)

- 各種手当
通勤手当
住宅手当
扶養手当
資格手当など

病棟看護師の1日（日勤帯）のスケジュール

8 : 30 朝礼 各病棟で連絡事項の周知

8 : 30~9 : 00 情報収集、点滴・薬剤 その日に必要な情報を集めます。受け持ち患者さまの薬剤準備

9 : 00~11 : 00 患者さまの環境整備、朝のケア、状態の観察・バイタルを確認します

11:00~12:00 ラウンド報告・記録

12:00~13 : 00 お昼休憩 同期や先輩とレストランに行ったり、交替で休憩室で休息をとります

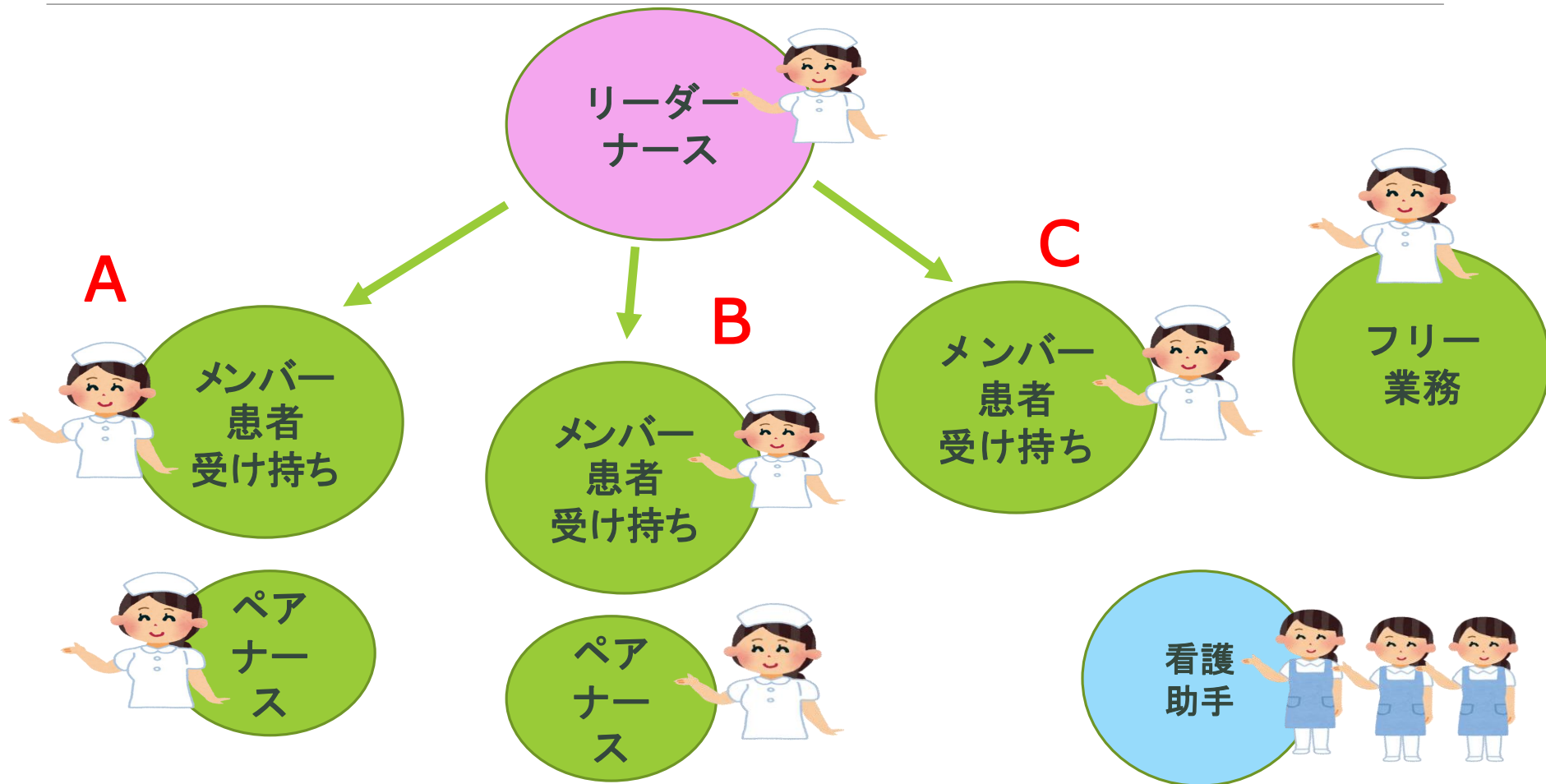
13 : 00~16 : 00 午後のラウンド、患者さまケア、点滴確認など
リーダーナースへの報告
業務の確認
ケアカンファレンスへの参加
委員会活動、院内勉強会への参加



16 : 00~17 : 15 記録・申し送り 勤務を通して得た情報を電子カルテに入力し、夜勤者へ申し送ります

17 : 15 病室ラウンド・受け持ち患者さまへの挨拶

看護体制 受け持ち制・固定チーム (病棟により運用編成あり)

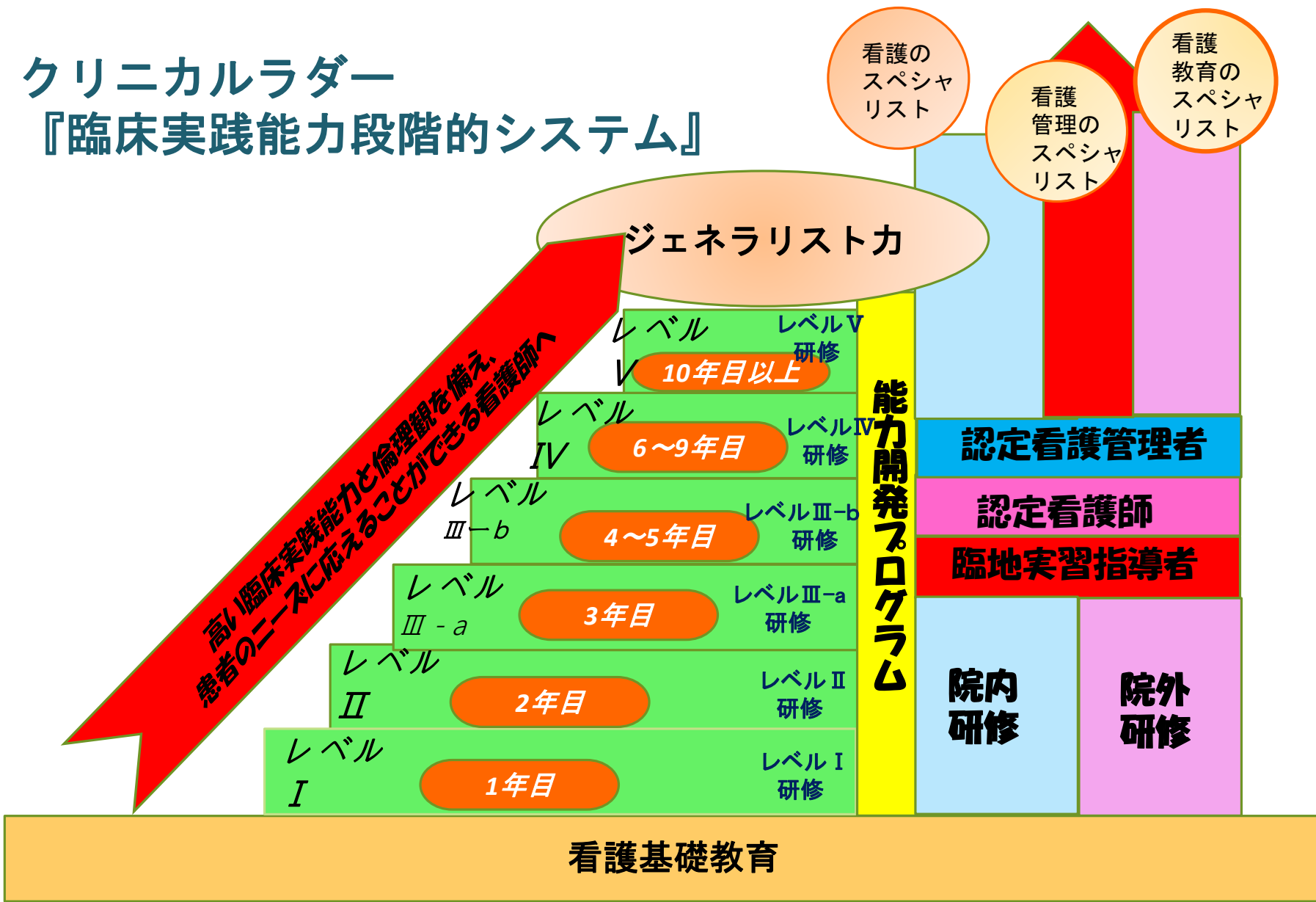


教育方針



1. クリニカルラダーに基づき、**看護師個々の臨床実践能力**に応じた教育支援を行う
2. **新人看護職員**は、プリセプターシップ教育体制により支援する。
3. 社会の動向と医療環境をふまえ**看護職員のニーズ**に合った研修機会を提供する
4. **スペシャリスト**を目指すための教育支援を行う。
 - 進学希望者：法人規定により奨学金制度あり（看護師・准看護師）

クリニカルラダー 『臨床実践能力段階的システム』



公益社団法人東松山医師会病院 看護部クリニカルラダー

教育プログラム 新人支援体制

「看護師として」「社会人として」一番大切な1年間



4月

新人 オリエンテーション

専門職業人や社会人としての心構えを養い、看護師として必要な技術を学びます。

- 看護技術
- 医療機器取り扱い
- 感染対策
- 医療安全対策

新人研修担当者

5月

まずは見学から

病棟配属 プリセプターシップ

- 看護記録・電子カルテ勉強会
- 看護技術チェックリスト

6～9月

担当患者
人数は
個人の成長に
合わせて

クリニカルラダー研修

- 院内勉強会 ●e-ランニング
- BLS勉強会
- 多重課題
- 入退院支援勉強会
- 院内看護研究発表会

10月～2月

夜勤体験・
夜勤オリエン
テーション

個人の成長に合わせ
夜勤スタート

3月

きらり
看護
発表会

1年間の
歩み
発表会

新人研修担当者・プリセプター・病棟科長
随時面談・プリセプティ意見交換会

入退院支援の流れ（3段階のプロセス）

第1段階

（外来申し込み時・入院から48時間内）

P 退院支援が必要な患者の把握

- ・入院前の生活状況は？
- ・患者状況・介護体制は？
- ・住居環境は？
- ・自宅以外からの入院？



第2段階（入院3日から退院まで）

P 生活の場に戻るための チームアプローチ

- ・本人・家族のニーズは？
 - ・医療管理上・生活・介護上の課題は？
- ①退院に向けた家族との課題の共有
 - ②退院を目指した初回カンファレンス
 - ③目標に合わせたリハビリ
 - ④退院前カンファレンスの日程調整

第3段階（必要時）

P 地域・社会資源との連携・調整

- ・退院前カンファレンスの開催



それぞれのフィールドで 「その人らしさ」を看護をつなぐ

